



LINN

LINN Konfig (Ver.4.11)

How to use Konfig

LINN Konfigの使用方法。

目次

- Konfig ウィンドウ 1P
- DS設定項目の表示方法 2P
- DSなどネットワーク機器の表示方法 3P
- Configuration 設定 各項目について 4P
- Configuration ウィンドウ表示について 5P～
- Configuration 各設定項目詳細 7P～
- 「UPDATE、DIAGNOSTICS、ADVANCE」の各タブ、マークについて。 11P～
- FALL BACKについて 15P

ネットワーク上のデバイス変更

コンフィギュレーション(設定)タブ

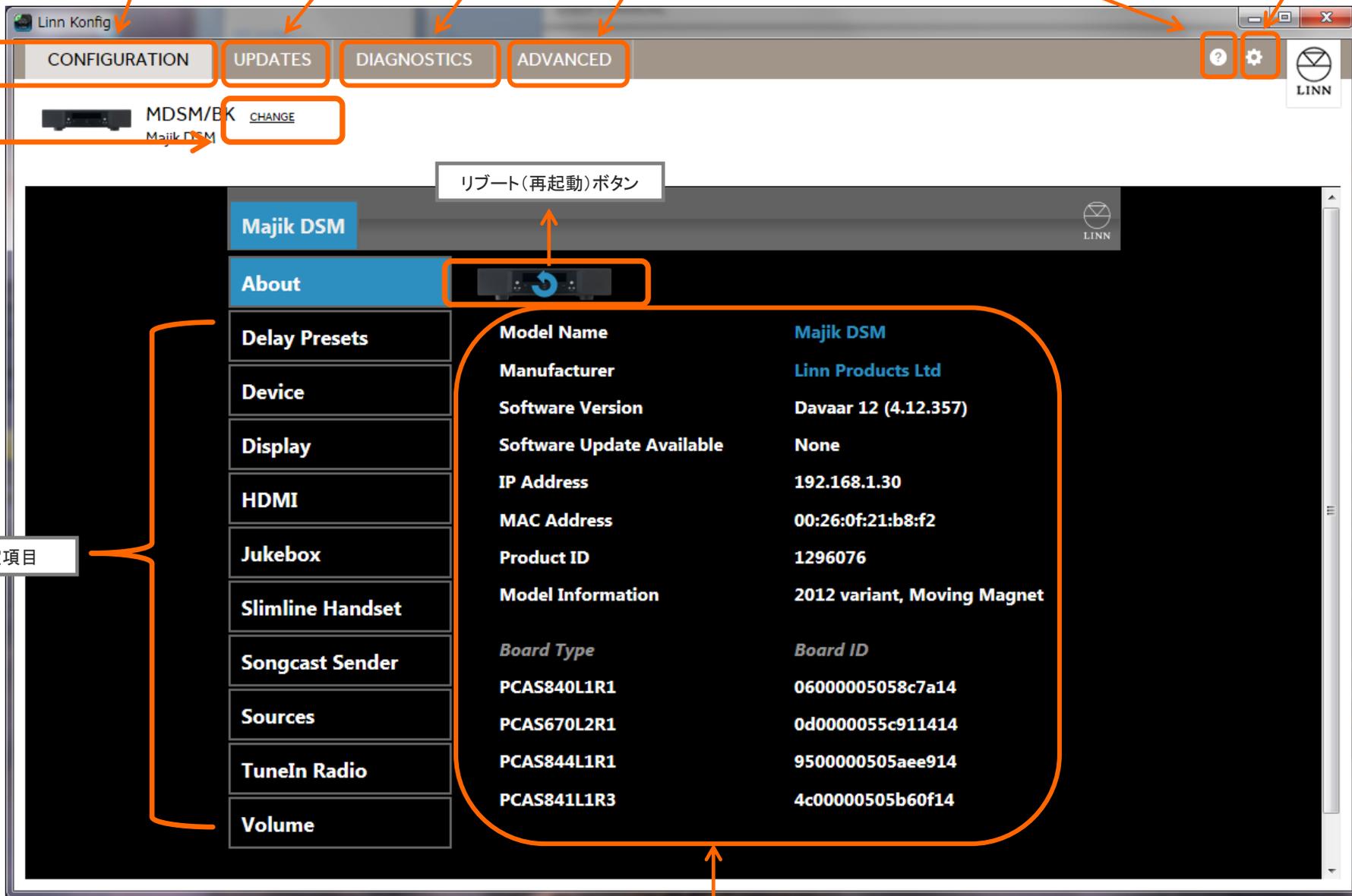
アップデートタブ

製品診断タブ

追加設定

Konfig Help

Konfigの設定と情報



設定項目

リポート(再起動)ボタン

設定状況と変更

1. DS設定項目の表示方法

※Konfigを起動し、ウインドウが開くとインターネットにアクセスし、Konfig自身のアップデートが必要な場合は、「Yes or No」と尋ねてきますので、お客様の状況に応じてアップデートを行ってください。

1, Konfigが立ち上がり、ウインドウが表示されるとネットワーク上にあるDS、DSMの情報が表示されます。

2, 上部のタブ、マーク各種について

✓ **Configuration**……選択されたDSの設定内容を表示と変更

✓ **Update**……DS、DSMのファームウェア更新

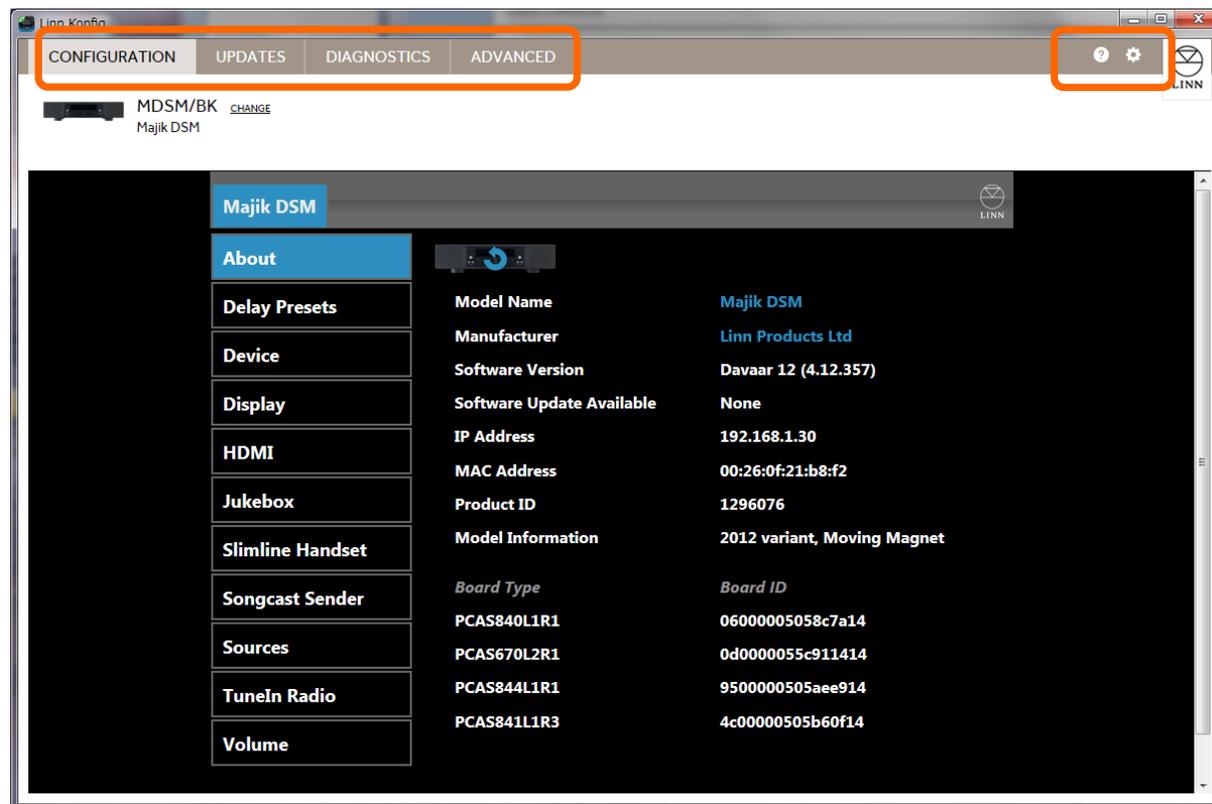
✓ **Diagnostic**……ネットワーク状況の診断

✓ **Advanced**……手動によるファームウェアの更新、または、設定の初期化を行う項目

✓  ……Konfigのヘルプ(英文)

✓  ……Konfigの設定と情報

3, ご覧になりたいタブ、マークをクリックするとその内容が表示されます。



次のステップ:

ネットワークデバイスの表示方法

2、DSなどネットワーク機器の表示方法

※Konfigを起動し、ウインドウ左上に「SHOW DEVICES」という項目があり、これをクリックすると現在ネットワーク上にあるDSやNASが、表示されます。

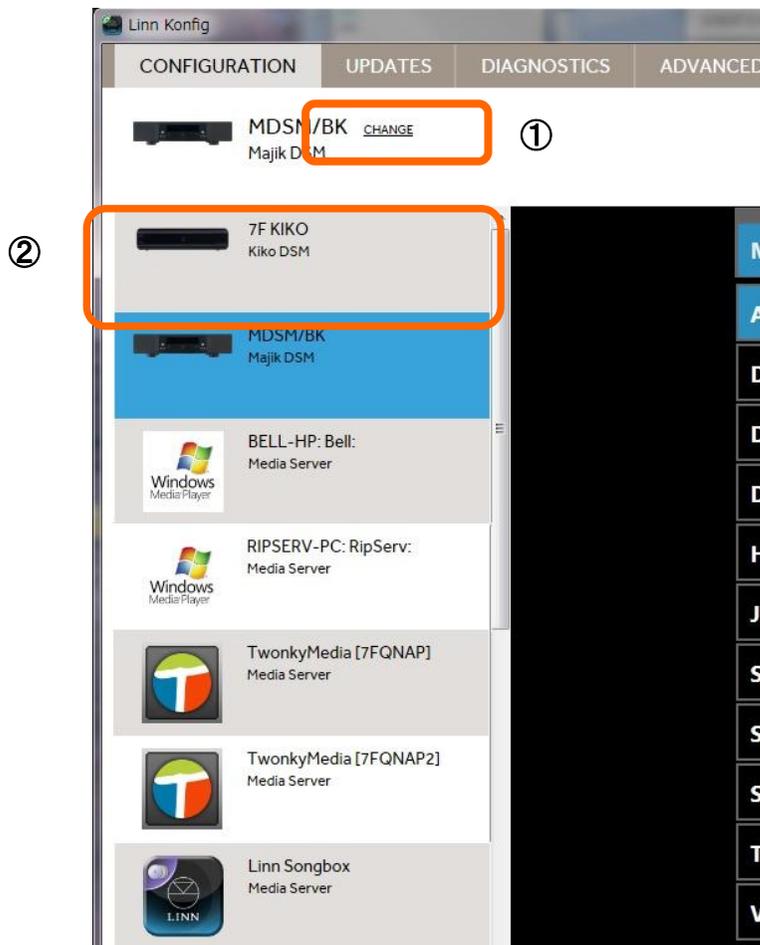
- 1, 「CHANGE」でネットワーク上の機器を表示します。
- 2, 設定をしたいDSを選択します。(選択されている機器は、青く表示されます。)
- 3, そのDSの設定項目が、ウインドウに表示されます。

 注: DSやDSMを選択しても、英文のアナウンスが出る場合

「CHANGE」でネットワーク上の機器を表示し、DSを選んでも「Firmware upgrade required・・・」とコメントが出る場合、「Browser・・・」をクリックすると別のウインドウが開き、そのDS、DSMの設定ができます。

これは、そのDS、DSM本体のファームウェアがDavaar9より以前のものであるためです。 Updateタブよりファームウェアアップデートされることをお勧めいたします。

なお、NASやLINN以外のメーカーの製品の情報は、表示できません。



次のステップ:

CONFIGURATIONの各項目

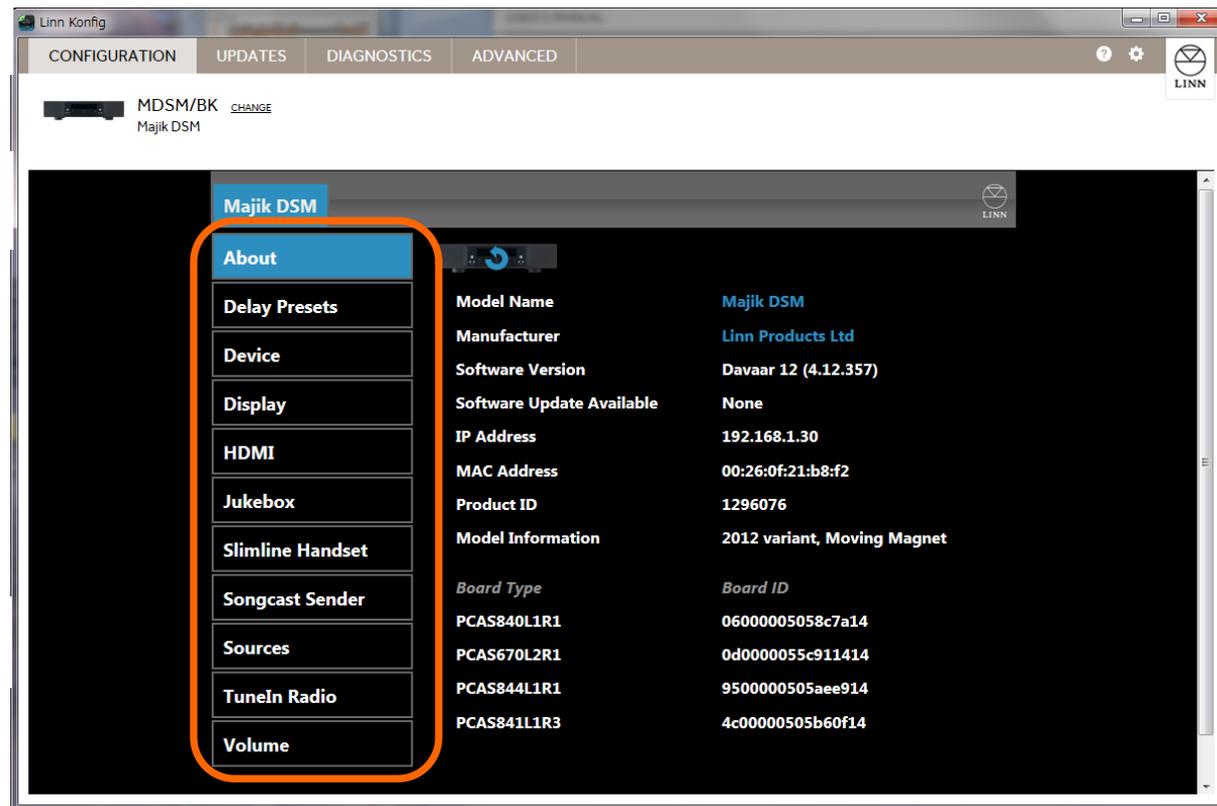
3. 「CONFIGURATION」(設定ページ)の各項目について。

※Konfigを起動し、ウインドウ上部、左端の項目「CONFIGURATION」を選択するとDSの詳細な設定ができます。

1, 「CONFIGURATION」をクリックすると左のように、DSの各項目が表示されます。

2, 設定項目

- ✓ **About**・・・選択されたDSの設定内容を表示
- ✓ **Delay presets**・・・ディレイタイムのプリセット設定
- ✓ **Device**・・・DS、DSMの基本設定。
- ✓ **Display**・・・DS、DSMのディスプレイに関する設定
- ✓ **HDMI**・・・HDMI端子に関する設定
- ✓ **Jukebox**・・・LINNのソフトウェアJukeboxのための設定。
- ✓ **RS232 Connections**・・・LINNのプリアンプやパワーアンプをRS232ケーブルで接続した際の設定。
- ✓ **SongCast Sender**・・・Songcastの設定項目
- ✓ **Sources**・・・ソース(入力項目)の設定
- ✓ **TuneIn Radio**・・・TuneIn Radioのプリセットおよび、ユーザーIDの入力設定
- ✓ **Volume**・・・音声ボリュームに関する設定



次のステップ:

「CONFIGURATION」の各項目、ご案内。

⚠ 注) Delay PresetやHDMIなど、DSの機器によっては、表示されない項目もあります。

3, 設定を行いたい項目をクリックすると、ウインドウ右側に現在の設定状況が表示されます。

✓ Configuration (機能の設定) ウィンドウ 一覧

実際に表示されるウィンドウです。(※MAJIK DSMの場合)

数値、設定を変更される際には、変更する項目の右側にあるプルダウンボタン(下矢印ボタン)から選択頂けます。

※「Room」、「Name」、TuneIn RadioのID、ソース名などは、直接、キーボードから文字を入力頂けます。

Linn Konfig

CONFIGURATION UPDATES DIAGNOSTICS ADVANCED

MDSM/BK [CHANGE](#)
Majik DSM

Majik DSM

About

Delay Presets

Device

Display

HDMI

Jukebox

Slimline Handset

Songcast Sender

Sources

TuneIn Radio

Volume

Room

Auto Play

Current Delay Preset

Digital Output Mode

Ethernet LEDs

HDMI

Handset Commands Accepted

Internal Power Amplifier

Name

Send Anonymous Crash Data

Startup Mode

Startup Source

Startup Source Enabled

MDSM/BK

Off

TV

Raw

On

Enabled

All

On

Majik DSM

Yes

Sleep

Playlist

No

※設定出来る内容

※ON/OFF等の変更、数値や名前の入力を行うエリア

✓ Configuration(機能の設定)……ウインドウ 各部アイコン表記

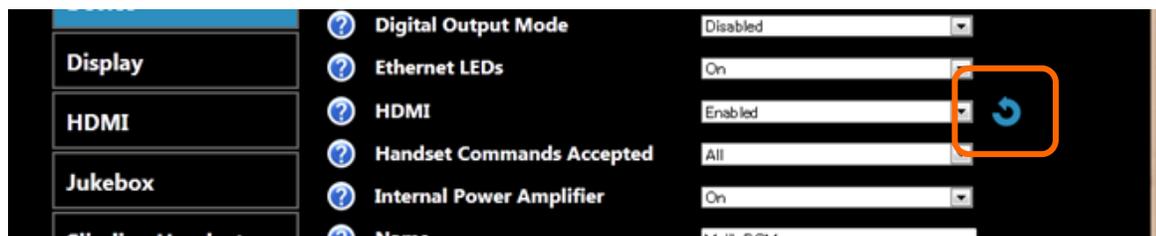
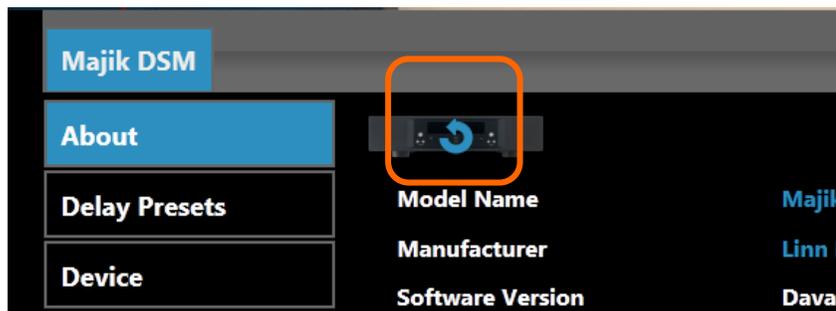
設定項目に表示されるアイコン、マークです。(※MAJIK DSMの場合)

数値、設定を変更される際には、変更する項目の右側にあるプルダウンボタン(下矢印ボタン)から選択頂けます。

※「Room」、「Name」、TuneIn RadioのID、ソース名などは、直接、キーボードから文字を入力頂けます。



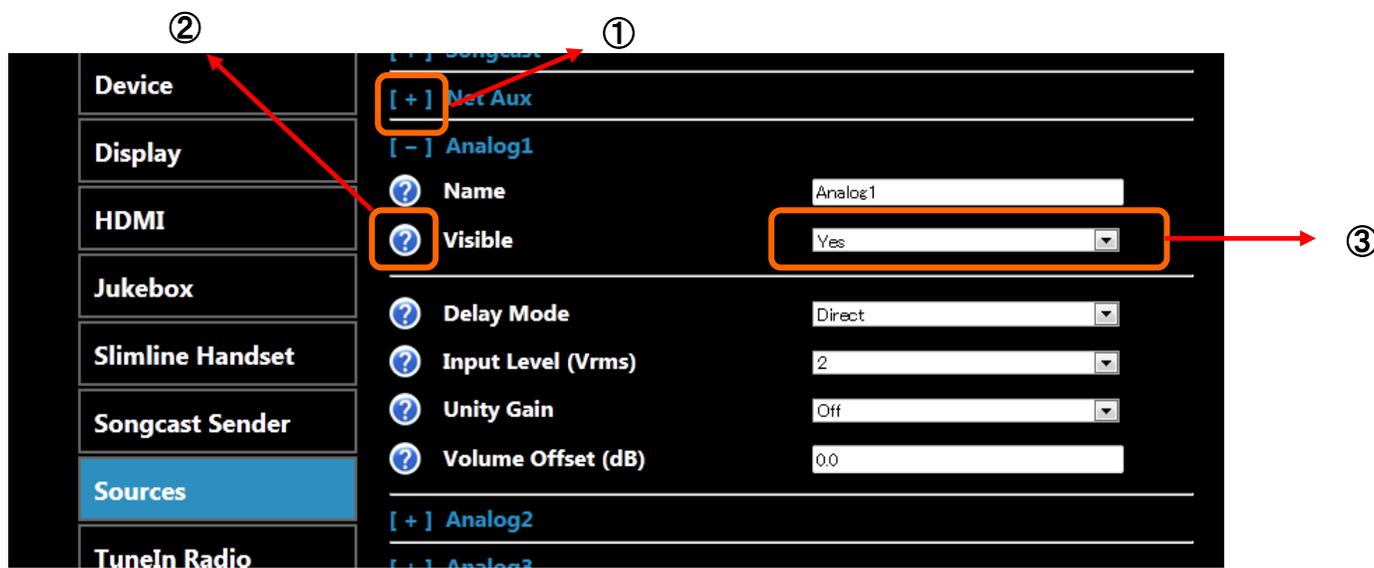
リポートマーク……このマークは、DSやDSMの再起動や、設定を適用(更新)する際にクリックします。(このマークがある設定は、リポートしないと変更が反映できません。)



①[+],[−]マーク……プラスのマークを押すと項目を表示し、マイナスにすると閉じます。

②“?”マーク……クリックするとその項目の内容を説明するウインドウが開きます。(英文)

③プルダウンメニュー……三角をクリックするとその設定の選択肢(YesやNoなど)が表示されます。



✓ Configuration (続き)

Konfig - Configuration (DS詳細設定タブ)

※2012年 11月現在

このタブで、DSの詳細な設定が可能です。

About (製品情報)	製品情報	全DS,DSM共通項目
選択すると製品情報を表示	製品名、ソフトウェアバージョン、IPアドレス、MACアドレス、シリアル番号など、	

Delay Preset設定項目(プリセットは5つまで)	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	AKURATE DS/K, MAJIK DS	MAJIK DSM	KIKO DSM	SEKRIT DS-I	SNEAKY DSM
Name	ディレイプリセット名の変更(20文字まで)	TV、他			○	○	○	
Delay(ms)	ディレイタイム(単位は、ミリ秒) 設定幅は、100~2000ms(5ms単位)	100ms			○	○	○	
Visible	ディレイプリセットの表示	<u>YES</u> /NO			○	○	○	

DEVICE 設定項目	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	AKURATE DS/K, MAJIK DS	MAJIK DSM	KIKO DSM	SEKRIT DS-I	SNEAKY DSM
Room	KINSKYに表示されるRoom名	<u>Main Room</u>	○	○	○	○	○	○
Auto Play	スリープから“ON”にした時や、ソースを選択した際に自動的に再生をスタートさせる機能。	ON/ <u>OFF</u>	○	○	○	○	○	○
Current Delay Preset	ディレイタイムのプリセットを選びます。	<u>Preset1</u> ~Preset5			○	○		○
Digital Audio Output Mode	Raw・・・ファイルの規格通り出力 Fixed sample rate・・・再生中の音声フォーマットの2倍にアップサンプリングしたデジタル信号が出力されます。 出力の上限は、192/176.4kHz/24bit	<u>RAW</u> / Fixed Sample Rate/ Disable		○	○			
Ethernet LEDs	イーサネット端子のLEDを付けたり、消したりできます。	ON/ <u>OFF</u>	○	○	○	○	○	○
HDMI	HDMIをON/OFFにする設定	<u>ON</u> /OFF			○	○		○
Handset Commands Accepted	リモコンがどのモードの時にDSを操作可能であるかを設定	NONE/ <u>ALL</u> / DVD ONLY/ CD ONLY	○	○	○	○	○	○
Internal Power Amplifier	内部パワーアンプをON/OFFにする設定	<u>ON</u> /OFF			○	○	○	○
Internal Power Amplifier Mode	内部パワーアンプをシングル駆動か、バイアンプ駆動への切り替え設定	<u>Stereo</u> /Bi-Amp						○
Name	製品の表示名を変更できます(20文字まで)	※直接名前を入力: デフォルトは「機種名」	○	○	○	○	○	○
Send Anonymous Crash Data	動作不具合時解消のためのクラッシュデータ送信のON/OFF	<u>YES</u> /NO	○	○	○	○	○	○
Startup Mode	主電源を立ち上げた時にSleep状態となるか、起動状態となるかの設定	<u>SLEEP</u> /ACTIV	○	○	○	○	○	○

Slimline Handset 設定項目	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	AKURATE DS/K, MAJIK DS	MAJIK DSM	KIKO DSM	SEKRIT DS-I	SNEAKY DSM
Input 1 Button	スリムラインハンドセット(リモコン)使用時のソースセレクト用ボタンの割り当て設定ボタン①	<u>PLAYLIST</u> ※装備されている入力端子による。	○	○	○	○	○	○
Input 2 Button	スリムラインハンドセット(リモコン)のソースセレクト用ボタンの割り当て設定ボタン②	<u>PLAYLIST</u> ※装備されている入力端子による。	○	○	○	○	○	○
Input 3 Button	スリムラインハンドセット(リモコン)のソースセレクト用ボタンの割り当て設定ボタン③	<u>PLAYLIST</u> ※装備されている入力端子による。	○	○	○	○	○	○

RS232 設定項目	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	AKURATE DS/K, MAJIK DS	MAJIK DSM	KIKO DSM	SEKRIT DS-I	SNEAKY DSM
Linn RS232 Pre-amp Connected	RS232でDSと接続されているLINNのプリアンプがどのモデルであるかを設定。	NONE/ LINN各種プリアンプ	○	○				
Linn RS232 Pre-amp Connected to COM Port..	RS232ケーブルがDSのどのポート番号に接続するかを設定	※直接番号を入力/ デフォルト値:1	○	○				
Linn RS232 Disc Player Connected	RS232でDSと接続されているLINNディスクプレイヤーの設定。	NONE/ LINN各種プレイヤー	○	○				
Linn RS232 Disc Player Connected to COM Port...	RS232ケーブルがDSのどのポート番号に接続されているかを設定	※直接番号を入力/ デフォルト値:1	○	○				

SONGCAST SENDER 設定項目	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	AKURATE DS/K, MAJIK DS	MAJIK DSM	KIKO DSM	SEKRIT DS-I	SNEAKY DSM
Enabled	SONGCAST SENDER機能のON/OFF	YES/ <u>NO</u>	○	○	○	○	○	○
Preset	ここで番号を割り当てることで、リモコンの数字キーで送り側のDSを選択できます。 デフォルト: 0~999	※直接番号を入力/ デフォルト値: 0	○	○	○	○	○	○
Output Mode	Multicastの能力のあるネットワークのみで通常は、Unicastを選択。	<u>Unicast</u> / Multicast	○	○	○	○	○	○
Multicast Channel	Multicastモードの際、DS同士が混線しないように、チャンネルを割り当てる設定。 デフォルトは、ランダム。手動設定の場合、0~65535	任意の数字	○	○	○	○	○	○

SOURCE 設定項目	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	AKURATE DS/K, MAJIK DS	MAJIK DSM	KIKO DSM	SEKRIT DS-I	SNEAKY DSM
Name	ソース名の変更(20文字まで)	※直接名前を入力	○	○	○	○	○	○
Visible	ソース名の表示ON/OFF	YES/ <u>NO</u>	○	○	○	○	○	○
Delay Mode	ディレイモードの設定 Directは、ディレイなし。Fixedは、 SONGCASTERを使用の際など最小限のディレイ、 Variableは、映画や動画などと同期する (リップシンク)のためにディレイタイムを任意に変更する際 に選択	<u>Direct</u> /Fixed/Variable			○	○	○	○
Input Level(Vrms)	ソースのゲイン調整	1Vrms/ <u>2Vrms</u> / 4Vrms/			○	○	○	○
Unity Gain	ソースのユニティゲイン設定(ボリューム固定)	YES/ <u>NO</u>			○	○	○	○
Volume Offset	ソースの音量調整	数値を入力(+/-0~15dB)/デフォルト値:0			○	○	○	○

Tune In 設定項目	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	AKURATE DS/K, MAJIK DS	MAJIK DSM	KIKO DSM	SEKRIT DS-I	SNEAKY DSM
Username	Tune Inに登録しているIDを入力することで、設定した放送局をKISNKY 上で選択可能。	※Tune In IDを入力/ デフォルト:Worldwide	○	○	○	○	○	○

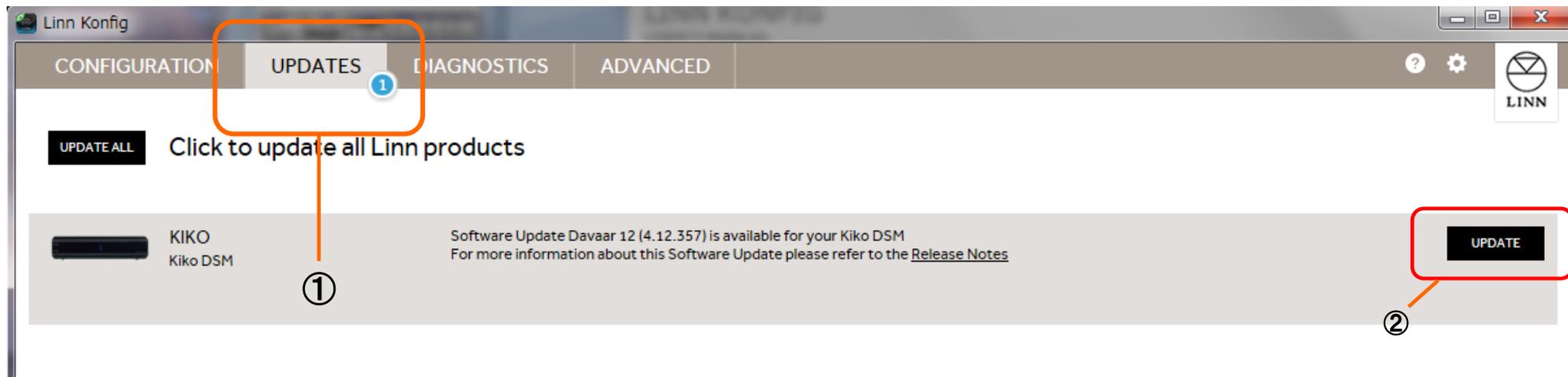
VOLUME 設定項目	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	AKURATE DS/K, MAJIK DS	MAJIK DSM	KIKO DSM	SEKRIT DS-I	SNEAKY DSM
Internal Volume Control	内部ボリュームをONにし、可変ボリューム設定とします。	ON/ <u>OFF</u>	○	○	○	○	○	○
Balance	Lch、Rchのバランス変更	数値を入力/ -15<Left>~+15<Right> デフォルト値:0	○	○	○	○	○	○
Headphone Volume Offset (Majik DS-I /DSM only)	ヘッドフォンの音量オフセット設定	数値を入力(+/-0~15dB:0.5dB単位) デフォルト値:0			○	○		
Startup Volume (dB)	電源投入時の音量設定	数値を入力(0~100)/デフォルト値:50	○	○	○	○	○	○
Startup Volume Enabled	電源投入時の音量 ON/OFF	ON/ <u>OFF</u>	○	○	○	○	○	○
Volume Limit (dB)	最大音量制限設定 (0~100までの間で設定可能)	数値を入力(0~100)/デフォルト値:100	○	○	○	○	○	○

✓UPDATE

このタブからDSのファームウェアアップデートが可能です。

①のように「Update」タブに数字が表示されていれば、アップデート可能なファームウェアがある記しです。

②のUpdateボタンを押すだけでファームウェアの更新が行うことができます。

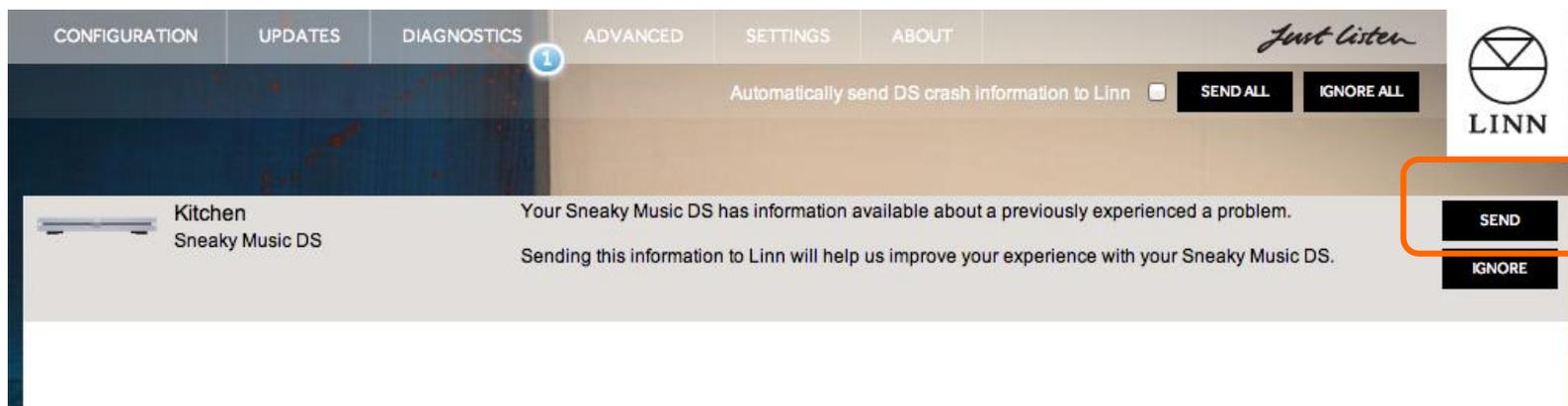


✓DIAGNOSTICS

DSでエラーなどトラブルが起こった場合、「DIAGNOSTICS」のタブに数字が表示されます。

その情報を「Send」ボタンでLINNへ送ることができます。バグの修正や不具合の改善などにつながりますので、ご協力ください。

※下記の画像は、以前のバージョンです。



✓ADVANCE

DSやDSMを手動でファームウェアの書き換えを行ったり、各種設定を工場出荷状態に戻すタブです。

●手動でファームウェアを変更する方法。

1. 「ADVANCED」タブを選びます。事前に左記のリンクから、変更したいファームウェアをダウンロードします。

【バージョン情報リンク】<http://products.linn.co.uk/VersionInfo/Downloads/Releases/>

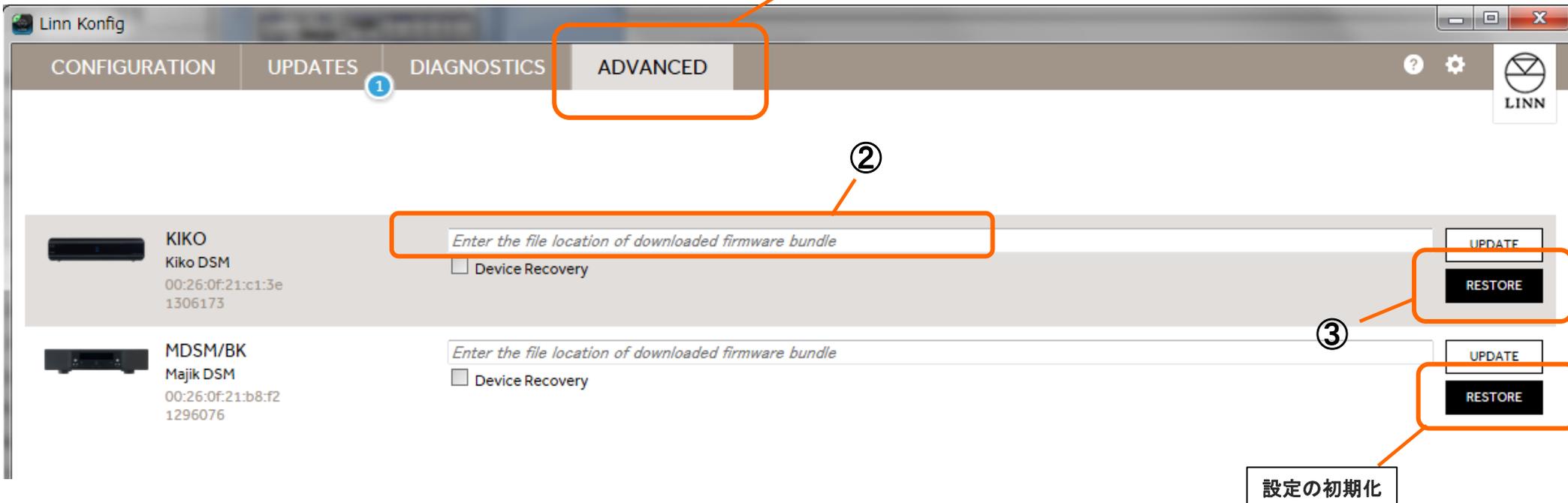
2. ダウンロードしたZIPファイルは解凍しないでください。プロパティから、「セキュリティ」の項目にある「オブジェクト名」をコピーし、下記の②へ貼り付けてください。

3. あとは、UPDATEボタンを押せば更新が始まります。

※現在のところ、インターネットの接続が無い場合、このファームウェアの書き換えができない場合がございます。

●設定の初期化

DS,DSMの設定を工場出荷状態に戻したい場合は、この「RESTORE」というボタンを押してください。





設定マーク

KONFIGの設定を行うマークです。また、バージョン情報も表示されます。

「APPLICATION UPDATES」・・・KONFIG自体のアップデート情報取得の設定です。

*Automatic update checks・・・自動でKONFIGのアップデート情報を検索し、表示します。

*Participate in Beta Program・・・チェックを入れると、KONFIGのベータ版アップデート情報を表示できるようになります。

“CHECK FOR UPDATE”・・・このボタンを押すと現在のアップデート情報を確認することができます。

「DEVICE UPDATE」・・・チェックを入れると、DS、DSMなど製品のベータ版ファームウェア情報を表示できるようになります。

「DIAGNOSTICS」・・・チェックを入れると、DSの不具合についての情報を自動でLINNへ送ります。

「PRIVACY」・・・チェックを入れると、匿名で使用状況をLINNへ送れます。

「NETWORK」・・・現在使用しているネットワーク(IPアドレス)を表示します。



注※ ベータ版のインストールは、完全な動作を保証するものではありません、ご了承の上、インストールを行って下さい。



Linn Konfig 4.11.2 (Davaar)
Copyright © 2010-13 Linn

CLOSE

APPLICATION UPDATES

Automatic update checks
 Participate in beta program

CHECK FOR UPDATES

DEVICE UPDATES

Participate in beta program

PRIVACY

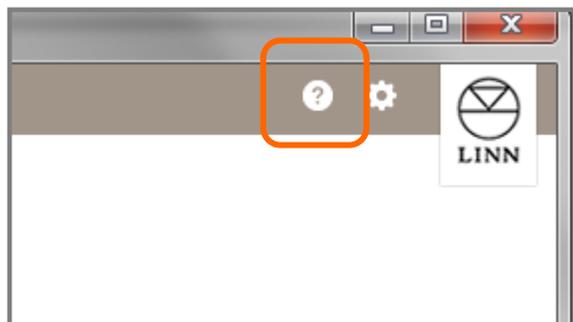
Send anonymous usage data to Linn

NETWORK

192.168.1.0 (Realtek PCIe GBE Family Con
▼

  **HELPページ**

KONFIGのヘルプ情報を表示するページです。
クリックすると、LINN Products社のマニュアルページ(英文)が表示されます。



LINNDOCS
Sharing Linn Knowledge

HOME FORUMS LINN.CO.UK

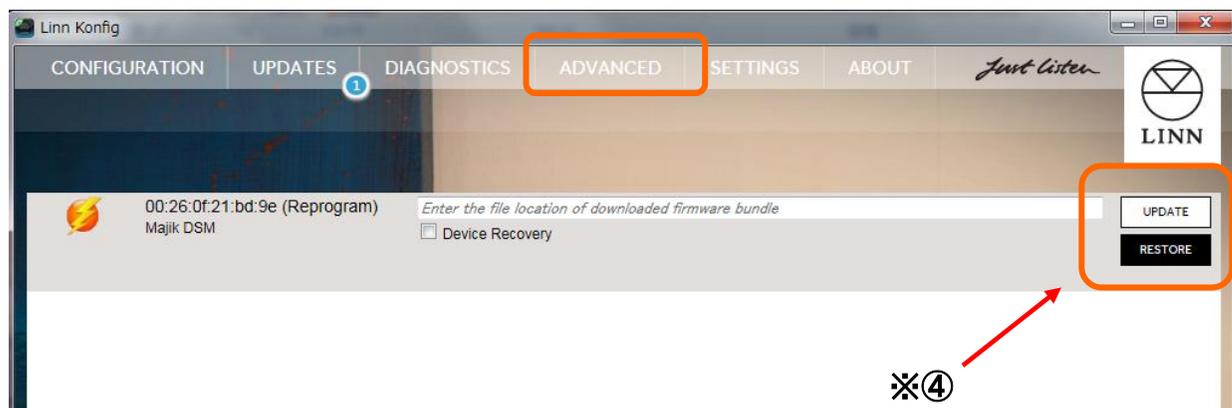
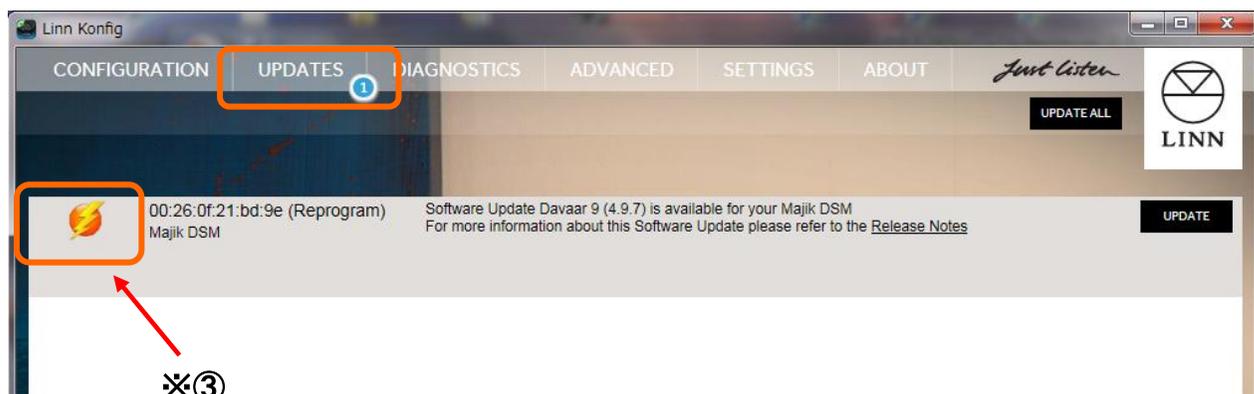
Konfig Manual

Contents [hide]

- 1 Introduction
- 2 Installation
 - 2.1 System Requirements
 - 2.1.1 Windows
 - 2.1.2 Mac
 - 2.2 Installing
 - 2.2.1 Windows
 - 2.2.2 Mac
 - 2.3 Uninstalling
 - 2.3.1 Windows
 - 2.3.2 Mac
 - 2.4 Updating
- 3 Operation
 - 3.1 Configuration
 - 3.1.1 Linn Pre-amplifier, Volume, Delay modes, Songcast, Net-Aux and HDMI settings
 - 3.2 DS Volume control & Proxy RS232 control
 - 3.2.1 Proxy RS232 control
 - 3.2.2 Ethernet controlled Linn Pre-Amplifier (Akurate Kontrol/1)
 - 3.3 Sources
 - 3.3.1 Delay Mode
 - 3.3.2 Input level, Unity Gain, Volume offset
 - 3.4 Songcast / Net Aux inputs
 - 3.5 HDMI
 - 3.6 Songcast Sender

⚠ 「FALL BACK」について

FALL BACKは、DS を新しいファームウェアへアップデートを行った際に、DS 本体で稲妻マークが出たままで、DS が動かなくなってしまった、そして、Konfig でもDS を認識しない場合に使用します。



「FALL BACK」の方法

※左記の画像は以前のバージョンです。

- ① DS 本体の電源を一度切ります。
KLIMAX DS、AKURATE DS、MAJIK DS、MAJIK DS-I は、背面に電源スイッチがあります。
KLIMAX DS/K、AKURATE DS/K、SEKRIT DS-I、DSM各シリーズは、前面底部に装備。SNEAKY MUSIC DS は、電源ケーブル自体を抜いてください。
- ②再度電源を入れます。
再投入後、背面の「FALL BACK」(下図参照) ボタンをボールペンの先などで、2～3秒間押ししてください。
※ SEKRIT DS-I の「FALL BACK」ボタンは、フロント下部に装備しています。

FALL BACK は、工場出荷状態へ戻すための作業ですので、DS での設定項目がデフォルト使用に変更されます。
なお、これにより、楽曲データが消えてしまうということはありません。

③FALLBACK作業が進行しますとKonfig のUpdateに稲妻マークが表示されます。DS のディスプレイが稲妻マークになります。このとき、DSのMacアドレスと「Reprogram」と表示されます。

④通常のアップデートの同様に、「UPDATE」タブを選択し、再度新しいファームウェアへのアップデートを行うか、ADVANCEページで、希望のファームウェアをインストールを行ってください。

上記の方法で改善できない場合は、DSをお求め頂いた販売店や、もしくは、LINN JAPANテクニカルサポートへご相談ください。

【LINN JAPAN フリーダイヤル:0120-126173】